

館内イベント 2011 年度

平和祈念展示資料館

2011年度

2012年3月12日	理解をふかめる 図書コーナー 日時：平成24年3月13日（火）～4月15日（日）午前9時30分～午後5時30分（入館は午後5時まで） 会場：平和祈念展示資料館 企画展示コーナー
2012年2月3日	語り部お話し会 兵士、戦後強制抑留者、引揚げの体験者の方々が貴重な話を語ります。 日時：平成24年2月25日（土）午前10時～午前12時／平成24年3月11日（日）・18日（日）各日午後2時～午後3時
2012年2月2日	第二弾「春の特別イベント」-名作とアニメの連続上映会 アニメにみる戦争の労苦体験（野坂昭如原作の童話2本を含むアニメーション作品を上映） 日時：平成24年3月20日（祝・火）～31日（土）各日午前11時～／午後2時～ 4月1日（日）～8日（日）各日午後2時～
2012年2月2日	第一弾「春の特別イベント」-名作とアニメの連続上映会 名作にみる戦争の労苦体験（3週連続で木・金・土に上映） 日時：平成24年2月9日（木）～11日（土）／16日（木）～18日（土）／23日（木）～25日（土）各日午後1時～
2011年9月29日	秋の特別イベント 体験者のお話し会や、豊田耕三さんによるミニコンサートなど10月の週末はイベントが盛りだくさん。
2011年8月19日	造形作家・浅見和司さんによるアートワーク「みんなの折り紙で花畑を作ろう！」 来館者の皆様に平和へのメッセージをこめて折っていただいた折り紙「言ノ花」で、8月16日（火）、「言ノ花丘」を制作しました。8月31日（水）まで展示しますので、ご覧ください。
2011年7月6日	夏の特別イベント テレビアニメ「ちびまる子ちゃん」（フジ系）で、まる子のお母さん役を担当している一龍齋貞友さんが来館したり、アニメ上映会に紙芝居など、7月～8月は毎日がイベント！
2011年6月2日	みなさまからの「平和へのメッセージ」 5月29日（日）まで開催していた企画展「絵葉書に見る戦争の諸相」にちなみ、来館者の皆様に平和へのメッセージをハガキに書いていただき、好評を博しました。企画展終了と同時に掲示を終了する予定でしたが、もっと多くの皆様にご覧頂きたく、7月10日（日）まで掲示を延長することといたしました。皆様のご来館をお待ちしております。
2011年5月24日	語り部さんのお話イベント開催！ 戦後強制抑留を経験された岡上生二さんが貴重な体験を語ります。ご参加ください。 6月3日（金）午後1時～
2011年4月22日	G.W.特別企画の10日間～今、平和について家族で語りあおう 4月24日（日）まで。
2011年4月8日	朝日カルチャーセンター新宿教室とのコラボ企画「ミクストメディアによる平和への祈り」開催中。 4月24日（日）まで。

朝日カルチャーセンター新宿教室とのコラボ企画 「ミクストメディアによる平和への祈り」 開催中。



朝日カルチャーセンターで講師をつとめる、画家室橋信一氏のもとに集まったメンバー、Mキューブの方々が資料館を見学した時の思いを、光と闇としてとらえ、作品を制作しました。さまざまな素材と技法を自由に組み合わせることで生まれる新しい表現【ミクストメディア】による、平和への思いをテーマにした作品をご紹介します。

朝日カルチャーセンター新宿教室とのコラボ
企画

■平成23年4月24日（日）まで
特設展示コーナー 1

G.W.特別企画の10日間～今、平和について家族で語りあおう

平和祈念展示資料館ではゴールデンウィーク中、アニメや映画、語り部さんのお話を聞く会など、たくさんのイベントを実施します。平和について家族で語りあうきっかけづくりをしませんか。



前半は映像から考える 5 日間 >>

4/29(金)～5/3(火)



アニメ「満蒙開拓と少年たち 蒼い記憶」

満州へ開拓団として渡った少年たち。ソ連侵攻によって混乱する開拓団の姿を通して、戦争の悲惨さや平和の尊さ、友情の大切さを教えてくれる作品です。



映画「樺太1945年夏 氷雪の門」

終戦間際の樺太、ソ連が進軍を開始した。8月15日、終戦となっても、その攻撃はむしろ激しさを増す。緊急の連絡を受信するため、職場にとどまった9人の女性電話交換手の悲劇、ソ連軍侵攻の事実を描きます。

▶ 4/29(金)	午前10時30分～午前12時 午後1時30分～午後3時	アニメ「満蒙開拓と少年たち 蒼い記憶」上映会 各回90分
▶ 4/30(土)	午前11時～午前11時50分 午後1時30分～午後2時20分	平和祈念ビデオ制作コンクール2010受賞作品 各回50分
▶ 5/ 1(日)	午前10時30分～午前12時30分 午後1時30分～午後3時30分	映画「樺太1945年夏 氷雪の門」 各回120分
▶ 5/ 2(月)	午前11時～午前11時50分 午後1時30分～午後2時20分	平和祈念ビデオ制作コンクール2010受賞作品 各回50分
▶ 5/ 3(火)	午前10時30分～午前12時 午後1時30分～午後3時	アニメ「満蒙開拓と少年たち 蒼い記憶」上映会 各回90分



後半は証言から考える 5 日間 >>

5/4(水)～5/8(日)



森田拳次さんトーク&サイン会

「丸出だめ夫」などのヒット作をもつ漫画家・森田拳次さんが来館、ご自身の引揚体験や作品への想いを語ります。

語り部さんのお話イベント

鈴木忠典さん、猪熊得郎さん、岡上生二さん、手塚元彦さんの4人が、それぞれの体験を語ります。

朗読会

引揚体験を綴った「おもいでのリュック」などを、ラジオドラマ風に演じます。資料や絵などを使って、労苦体験をわかりやすく伝えます。

▶ 5/ 4(水)	午後1時～午後2時 午後2時30分～午後3時30分	鈴木忠典さん(兵士) 岡上生二さん(抑留)	語り部さんのお話イベント 各回90分
-----------	------------------------------	--------------------------	-----------------------

▶	5/ 5（木）	午後1時30分～午後3時	森田拳次さん	トーク&サイン会 90分
▶	5/ 6（金）	午後2時～午後2時30分	「おもいでのリュック」	朗読会 30分
▶	5/ 7（土）	午後2時～午後2時30分	「生き地獄からもどったわたし！」	朗読会 30分
▶	5/ 8（日）	午後1時～午後2時 午後2時30分～午後3時30分	手塚元彦さん（引揚げ） 猪熊得郎さん（抑留）	語り部さんのお話イベント 各回90分

好評のうちに終了しました。

たくさんのご参加、ありがとうございました。

語り部さんのお話イベント開催！

戦後強制抑留を経験された岡上生二さんが貴重な体験を語ります。ご参加ください。

6月3日（金）午後1時～

■ みなさまからの「平和へのメッセージ」

5月29日（日）まで開催していた企画展「絵葉書に見る戦争の諸相」にちなみ、来館者の皆様に平和へのメッセージをハガキに書いていただき、好評を博しました。

企画展終了と同時に掲示を終了する予定でしたが、もっと多くの皆様にご覧頂きたく、7月10日（日）まで掲示を延長することといたしました。皆様のご来館をお待ちしております

毎日来館したくなる！夏の特別イベント

テレビアニメ「ちびまる子ちゃん」（フジ系）で、まる子のお母さん役を担当している一龍齋貞友さんが来館したり、アニメ上映会に紙芝居など、7月～8月は毎日がイベント！

楽しむだけでもいいし、夏休みの自由研究の課題にしたもいいし、ご家族揃って平和について考えてみませんか？

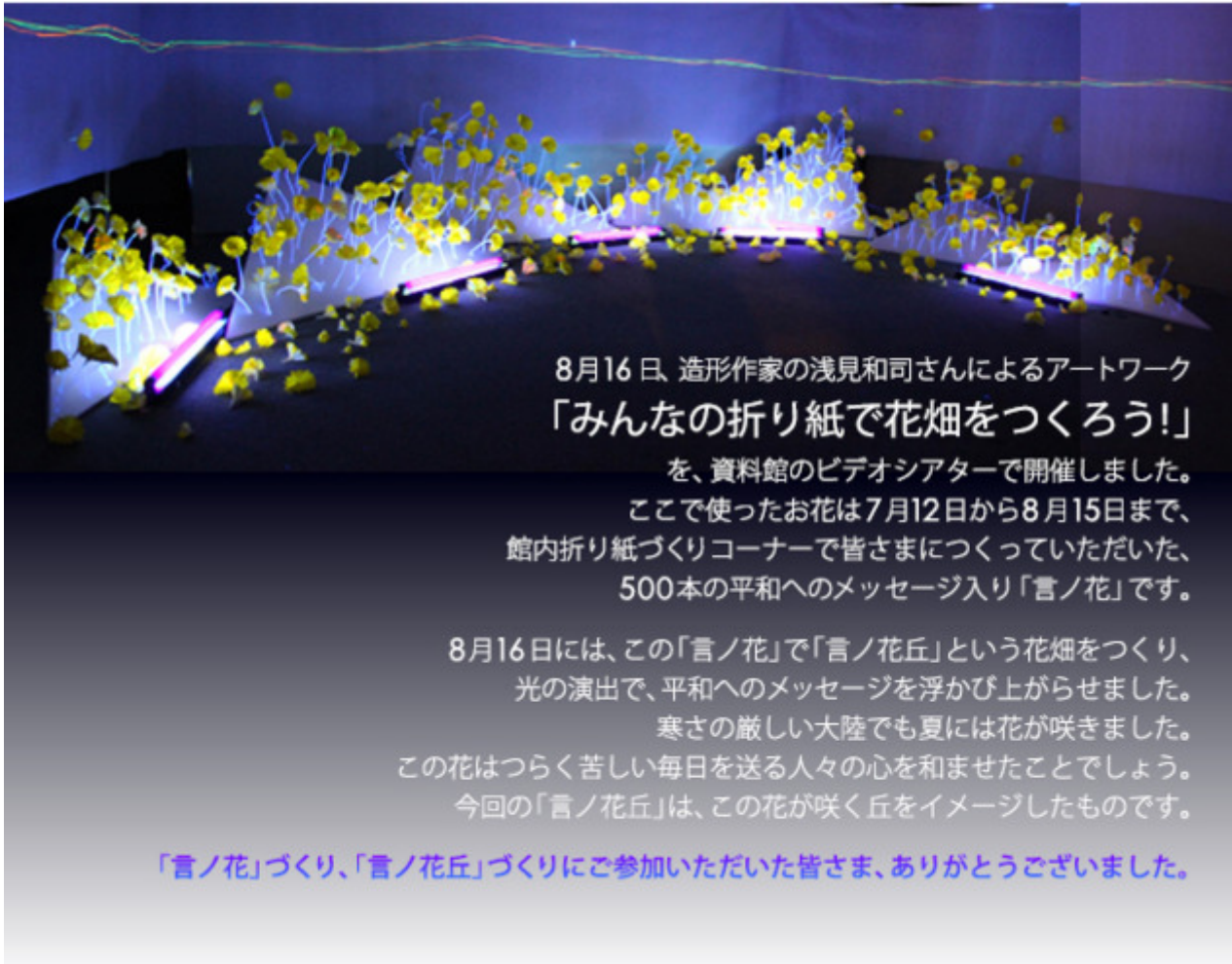


参加する日から選ぶ

7月

月	火	水	木	金	土	日
11	12	13	14	15	16 一龍齋貞友 「紙芝居」 ガラリートーク	17 アニメ 「蒼い記憶」
18 アニメ 「蒼い記憶」	19 映画 「氷雪の門」	20 三田ゆう子 「読み語り」	21 語り部 鈴木忠典さん	22 横尾まり 「読み語り」	23 アステッ 「読み語り」	24 ガラリートーク
25 映画 「氷雪の門」	26 アステッ 「読み語り」	27 一龍齋貞友 「読み語り」	28 語り部 手塚元彦さん	29 語り部 猪熊得郎さん	30 アステッ 「読み語り」 ガラリートーク	31 語り部 成田富男さん

月	火	水	木	金	土	日
1 映画 「氷雪の門」	2 はとぼっぽ 「紙芝居」	3 はとぼっぽ 「紙芝居」	4 語り部 成田富男さん	5 はとぼっぽ 「紙芝居」	6 豊田耕三 ミニコンサート	7 はとぼっぽ 紙芝居
8 アニメ 「蒼い記憶」	9 オリエンテ ーリング	10 オリエンテ ーリング	11 オリエンテ ーリング	12 オリエンテ ーリング	13 オリエンテ ーリング ギャラリー トーク	14 オリエンテ ーリング
15 一龍齋貞 友 「読み語 り」	16 折紙アート コーディネ ート	17 はとぼっぽ 「紙芝居」	18 はとぼっぽ 「紙芝居」	19 語り部 手塚元彦さん	20 はとぼっぽ 「紙芝居」	21 はとぼっぽ 紙芝居
22 アニメ 「蒼い記 憶」	23 ワークショッ プ 「新聞を作ろ う」	24 ワークショッ プ 「新聞を作ろ う」	25 ワークショッ プ 「新聞を作ろ う」	26 ワークショッ プ 「新聞を作ろ う」	27 ワークショッ プ 「風呂敷」 ギャラリー トーク	28 住友ビル



週末は資料館へ！秋の特別イベント毎週開催

この秋、平和祈念展示資料館では戦争の労苦体験をわかりやすく語り継ぐために、紙芝居やミニコンサート、専門家からの特別講演など、さまざまなイベントを行います。平和の尊さを改めて考えてみませんか。

お話し会

細木善一さん

10/8(土) 14:00~

館内企画展「従軍カメラマン 小柳次一写真展」にちなみ、元兵士の細木善一さんが小柳氏の写真を見ながら、従軍された中国戦線での体験を語ります。

■ビデオシアター ■先着40名

上映会

ビルマの竖琴

10/9(日) 10(月) 14:00~

監督・市川崑／出演・三國連太郎、浜村純、西村晃ほか／1956年・日活

太平洋戦争末期のビルマ（現ミャンマー）、収容所生活を経て、日本へ復員する兵士たちと、帰国を断念した上等兵を通し、戦争の悲惨さを描く。

■ビデオシアター ■先着40名

紙芝居

読書の会

10/15(土) 16(日) 14:00~

都内を拠点に読み聞かせなどを行っている「読書の会」が紙芝居を上演。

敵国の兵士の交流と戦争の悲劇を描いた「のぼら」(10/15、16)

愛犬を徴発された女の子の物語「マアをかえしてください」

(10/15)

戦争で両親をなくした姉妹の戦後を描く「父のかお母のかお」

(10/16)

■ビデオシアター ■先着40名

絵本読み語り

なでしこ会

10/22(土) 14:00~

関東中心に朗読や紙芝居などを行っている「なでしこ会」が、増田昭一著「金のひしゃく 北斗七星になった孤児たち」を映像と音楽を交えて朗読。

日本への引揚げで混乱する満州、両親を亡くした孤児となり、日本への帰還を果たせずに命を落とした子供たちの悲劇を描く。

■ビデオシアター ■先着40名

ミニコンサート

豊田耕三さん・梅田千晶さん

10/23(日) 14:00~

葉加瀬太郎「EMOTIONISM」のレコーディングに参加、コンサート活動を行うアイリッシュ・フルートの豊田耕三さん。アイルランド大使館主催のイベントにも出演するアイリッシュ・ハーブの梅田千晶さん。映画「ビルマの竖琴」でおなじみの「埴生の宿」など労苦体験者が口ずさんだ楽曲を披露します。

■ビデオシアター ■先着40名

特別講演会

講師・原剛さん

11/12(土) 14:00~

NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」の陸軍軍事考証を担当している軍事史研究家・原剛さん。写真という媒体がどのように使われたのかを知ること、日中戦争の様相を見ていきます。

■新宿住友ビル47階スカイルーム

■先着60名（当日12時より平和祈念展示資料館で整理券を配布します）

第一弾「春の特別イベント」-名作とアニメの連続上映会

＊戦争の労苦体験を映像から考える

平和祈念展示資料館（東京・西新宿）では、さきの大戦における兵士、戦後強制抑留および海外からの引揚者の労苦を語り継ぐさまざまなイベントを行っています。

今春は、労苦体験に関する映像作品を第一弾、第二弾あわせて6本上映します。

映像作品から体験者の労苦について理解を深め、平和を考える機会にしてみませんか。

■第一弾 「名作にみる労苦体験」を3週連続で上映します。

日 時 平成24年2月9日（木）～11日（土）／16日（木）～18日（土）／23日（木）～25日（土）
各日午後1時～

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター

参加費 無料

■■上映作品■■

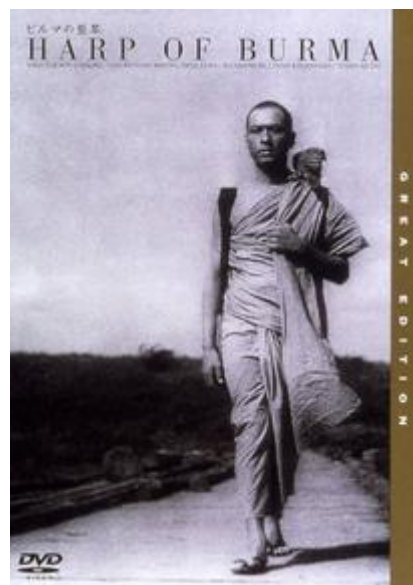
「ビルマの豎琴」昭和31（1956）年公開作品 出演：三國連太郎・安井昌二
2月9日（木）・10日（金）・11日（土） 午後1時～

「硫黄島からの手紙」平成18（2006）年公開作品 出演：渡辺謙・二宮和也
2月16日（木）・17日（金）・18日（土） 午後1時～

「異国の丘」昭和24（1949）年公開作品 出演：上原謙・花井蘭子
2月23日（木）・24日（金）・25日（土） 午後1時～



春のイベントチラシ



「ビルマの豎琴」

舞台は太平洋戦争末期のビルマ(現・ミャンマー)終戦を迎え、収容所生活を経て日本へ帰国(復員)する兵士たちと、帰国を断念した上等兵の姿と戦地の様相を描いた作品。

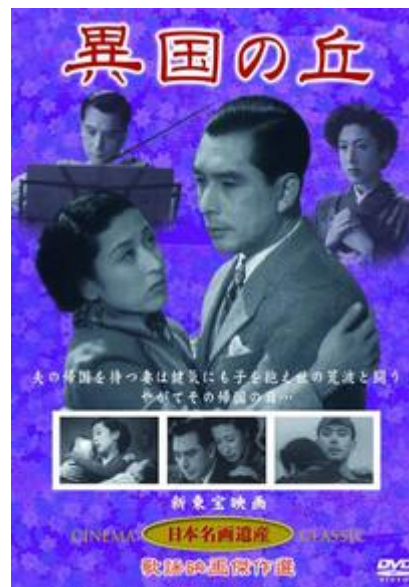
©1956日活株式会社



「硫黄島からの手紙」

日本軍の重要拠点だった硫黄島を舞台に、昭和20(1945)年2月から始まったアメリカ軍の攻撃に徹底抗戦した第109師団長栗林忠道中将率いる守備隊約22,500人の将兵たちの素顔と戦場の様子を描いた作品。

©Warner Bros.Entertainment Inc.And
DreamWorks LLC.All Rights Reserved.



「異国の丘」

芹沢光治良原作。抑留者の間で歌われていた吉田正作曲「異国の丘」がモチーフ。夫が出征し、戦後シベリアに抑留され病死したという知らせが届いた一家を通し、抑留者の日本送還に関する米ソ協定が成立した頃の様相を描いた作品。

©国際放映

第二弾「春の特別イベント」-名作とアニメの連続上映会

＊戦争の労苦体験を映像から考える

平和祈念展示資料館では、さきの大戦における兵士、戦後強制抑留者および引揚者の労苦を語り継ぐためのさまざまなイベントを行っています。

今春は、労苦体験に関する映像作品を、第一弾、第二弾あわせて6本上映します。

映像作品から体験者の労苦について理解を深め、平和を考える機会にしてみませんか。

■第二弾 「アニメにみる戦争の労苦体験」を上映します。

～好評につき4月8日まで延長決定しました。～

日 時 平成24年3月20日（祝・火）～31日（土）+4月1日（日）～8日（日）
各日午前11時～／午後2時～ （4月中は各日午後2時～）

会 場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター

参加費 無料

■■上映作品■■

「満蒙開拓と少年たち 蒼い記憶」

原作：まさきまさ・満川尚美「蒼い記憶」（漫画シリーズ戦争第1巻草土文化1991年刊）

3月20日（祝・火）・21日（水）・22日（木）・23（金） 午前11時～／午後2時～

追加上映：4月1日（日）・2日（月）・3日（火）・4日（水） 午後2時～

「小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話」

原作：野坂昭如「戦争童話集 小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話」（中央公論社1975年刊）

3月24日（土）・25日（日）・26日（月）・27日（火） 午前11時～／午後2時～

追加上映：4月5日（木）・6日（金） 午後2時～

「キクちゃんとオオカミ」

原作：野坂昭如「戦争童話集 年老いた雌狼と女の子の話」（中央公論社1975年刊）

3月28日（水）・29日（木）・30日（金）・31日（土） 午前11時～／午後2時～

追加上映：4月7日（土）・8日（日） 午後2時～



春のイベントチラシ



「満蒙開拓と少年たち蒼い記憶」

長野県と満州を舞台に、満蒙開拓青少年義勇軍に志願した少年の目を通して、戦中から終戦までの満蒙開拓の実像を描いた作品。

©満蒙開拓・映画制作委員会



「小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話」

昭和20（1945）年戦争末期、海軍に所属した少年兵と、少年を救助したクジラを主人公に、海戦の実像を描いた作品。

©ケイツー／シンエイ



「キクちゃんとオオカミ」

昭和20（1945）年の満州（現・中国東北部）からの引揚げ途中で家族とはぐれた少女と、少女を救った一匹のオオカミの交流を描いた作品。

©ケイツー／シンエイ

語り部お話し会

兵士、戦後強制抑留者、引揚げの体験者の方々が貴重な話を語ります。

■ ■ 語り部開催日程 ■ ■

- | | |
|---------------------|------------------------------------|
| 2月25日（土）午前10時～午前12時 | 遠藤尚次さん（戦後強制抑留体験者）
鈴木忠典さん（兵士体験者） |
| 3月11日（日）午後2時～午後3時 | 沼波万里子さん（引揚げ体験者） |
| 3月18日（日）午後2時～午後3時 | 牛窪剛さん（戦後強制抑留体験者） |

会場 平和祈念展示資料館 ビデオシアター

平和祈念展示資料館では、さきの大戦における兵士、戦後強制抑留者および引揚者の労苦を語り継ぐためのさまざまなイベントを行っています。

日 時 平成24年3月13日（火）～4月15日（日）
午前9時30分～午後5時30分（入館は午後5時まで）

会 場 平和祈念展示資料館 企画展示コーナー

さきの大戦の悲劇と労苦についての理解を深めていただくため、平成23年度に館内・館外で実施した展示会や、朗読会・紙芝居・上映会などの各種イベントで取り上げた作品に関連する図書を紹介するコーナーを設けます。

また、昨年度実施し好評をいただいた"展望座席"を用意し、通常は資料保護の観点からおろしている窓のスクリーンをあげ、高層からの眺望をお楽しみいただきます。観覧後の余韻にひたったり、感想を語り合うなどの場としてもご利用ください。